

令和5年度 沖縄振興予算案

～「強い沖縄経済」の実現、県民の暮らしの向上を
目指し、約2,679億円を計上～

沖縄は、成長著しいアジアの玄関口としての地理的特性や全国一高い出生率など、大きな優位性と潜在力を有しています。これらを活かして、「強い沖縄経済」を実現し、日本経済成長の牽引役となるよう、国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進していきます。

新たな沖縄観光サービス 創出支援事業

沖縄の自然・歴史・文化などを活かした長期滞在型の新たな観光サービスや、社会貢献型のワーケーションの開発支援、デジタル技術を活用した観光コンテンツの作成等を行うため、約2億円を計上しています。

沖縄国際交流体験促進事業

県内の児童・生徒の国際理解及び外国語習得への関心の高まりを目指すべく、沖縄県在住の外国人宅へのホームステイ等の国際交流体験事業を支援するため、約0.4億円を計上しています。

農林水産物・食品の販売力 強化支援事業

県内の農林水産業者や食品製造業者と観光業者等をつなぐことで、県内の関連産業の活性化を図るとともに、新商品の開発や新ブランドの展開等を推進するため、約1億円を計上しています。

沖縄製糖業体制強化対策事業

製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制等に対応するため

の人材確保対策、沖縄県産黒糖の需要拡大・安定供給対策、含蜜糖工場における省力化又は省人化に資する機械整備のため、約5億円を計上しています。

沖縄域外競争力強化促進事業

域外競争力を強化し、製品等の移出増等を図るため、ものづくり事業者が行う設備投資や、物流事業者のデジタル化等への支援を行うとともに、域内循環の強化を図るための調査及び実証を行うため、約10億円を計上しています。

沖縄型産業中核人材育成・ 活用事業

企業の成長を牽引する中核人材やデジタル化やDX等による幅広い産業の高付加価値化に貢献できる人材の育成に加え、県内の中小・中堅企業に対して経営力等の向上に向けた官民共同の伴走型の支援を行うため、約3億円を計上しています。

沖縄型クリーンエネルギー 導入促進事業

沖縄における2050年カーボンニュートラルの実現に向け、クリーンエネルギーの導入実現可能性に

関する調査及び、導入促進のための実証事業を行う事業者に対する支援のため、約4億円を計上しています。

沖縄型スタートアップ 拠点化推進事業

スタートアップ集積拠点（テレワーク施設等）で実施するスタートアップ支援の取組や、県内バイオスタートアップ等に対して、研究開発及び事業化・商品化に必要な経費補助のため、約1億円を計上しています。



沖縄科学技術大学院大学 学園関連経費

スタートアップ創出拠点となる新たなインキュベータ施設の整備、産学連携等の体制拡充を行うとともに、教員の増員など学園運営及び施設整備に係る取組を支援するため、約196億円を計上しています。

沖縄子供の貧困緊急対策事業

これまでの「子供の貧困対策支援員」の配置や「子供の居場所」の設置に係る支援などに加え、支援が必要な子供を網羅的に把握する観点から、新たに県内市町村のスクリーニング導入に係る経費を新たに支援するため、約17億円を計上しています。



▲子供の居場所における支援の様子

公共事業関係費等

沖縄の観光や日本とアジアを結ぶ物流の発展、県民の暮らしの向上を支える道路、港湾、空港、農林水産業に必要な生産基盤などの社会資本整備とこれらの施設の老朽化対策や学校施設の耐震化等の対策を推進し、災害に強い県土づくりなどを実施します。

また、令和元年10月の火災により焼失した首里城について、首里城復元のための関係閣僚会議において策定された「首里城正殿等の復元に向けた工程表」に基づき、復元に向けた取組を実施します。

これらに取り組むため、約1,262億円を計上しています。

◆道路整備の主要事業

○一般国道506号

那覇空港自動車道 小禄道路
事業区間：那覇市鏡水～
豊見城市名嘉地

延 長：5.7km

車線数：4

事業主体：沖縄総合事務局

◆港湾整備の主要事業

①那覇港臨港道路整備事業
(若狭港町線)

整備内容：臨港道路(若狭港町線)
事業主体：沖縄総合事務局

②平良港漲水地区

複合一貫輸送ターミナル改良事業
整備内容：岸壁(水深10m)、
港湾施設用地

航路：泊地(水深10m)等
事業主体：沖縄総合事務局、
宮古島市



▲小禄道路(瀬長交差点側から北向け撮影)(令和4年12月)

◆空港整備の主要事業

東アジアの中心に位置する那覇空港の地理的な優位性・潜在力を活かし、今後の更なる旅客需要に対応できるよう、ターミナルビル前面の高架道路の延伸整備等、空港施設等の機能強化を推進します。

また、那覇空港以外の離島空港も含めて、浸水対策などの防災・減災・安全対策、空港施設の老朽化対策を推進します。

◆農業農村整備の主要事業 (国営かんがい排水事業)

①宮古伊良部地区

整備内容：地下ダム新設2ヶ所

貯水池新設1ヶ所

揚水機場新設6ヶ所

用水路新設55km

事業主体：沖縄総合事務局

②石垣島地区

整備内容：ダム改修5ヶ所

頭首工改修3ヶ所

揚水機場新設・改修6ヶ所

用水路新設・改修105km

事業主体：沖縄総合事務局



▲平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル(令和4年7月)



▲ICT建設機械(MG)による情報化施工(石垣島)



▲仲原地下ダム施工状況(宮古伊良部)



▲ICTを活用した村営塾(北大東村)

▼沖縄都市モノレールの整備



沖縄振興一括交付金

沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金として、約759億円(ソフト交付金約390億円、ハード交付金約368億円)を計上しています。

沖縄健康医療拠点整備経費

西普天間住宅地区跡地(返還基地跡地)において、琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を促進するため、約143億円を計上しています。



▲現在の琉球大学医学部及び大学病院

北部振興事業(非公共)

県土の均衡ある発展を図る観点から、北部地域における自立的発展を図るため、北部地域の連携を促進しつつ、産業振興や定住条件整備に資する事業を実施するため、約45億円を計上しています。

沖縄離島活性化推進事業

厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村が、それ

ぞれの地域の実情に応じて実施する、条件不利性の克服・地域の持続可能性の維持向上に向けた事業等を支援するため、約25億円を計上しています。

沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業

沖縄の小規模離島を結ぶ海底送電ケーブル(一部光ファイバー通信線を含む。)の整備等を支援するため、約7億円を計上しています

沖縄振興開発金融公庫

沖縄振興開発金融公庫に対し、新型コロナウイルス感染症特別貸付等の実施により発生する損益収支差に対する補給金を支出するとともに、同公庫による沖縄県内の事業者に対するスタートアップ支援の取組を強化するため、約26億円を計上しています。

沖縄振興特定事業推進費

一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であつて、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進するため、85億円を計上しています。

令和5年度 沖縄振興予算案

(単位:百万円、%)

事 項	令和5年度 予算(案)	前年度 予算額	対前年度比	
			増△減額	比 率
1 公共事業関係費等	126,190	126,130	60	100.0
(1) 公共事業関係費	121,190	121,130	60	100.0
(2) 沖縄教育振興事業費	5,000	5,000	0	100.0
2 沖縄振興交付金事業推進費	75,855	76,250	△394	99.5
(1) 沖縄振興特別推進交付金	39,049	39,444	△394	99.0
(2) 沖縄振興公共投資交付金	36,806	36,806	0	100.0
3 沖縄科学技術大学院大学学園関連経費	19,582	19,320	262	101.4
(1) 沖縄科学技術大学院大学学園運営費	17,496	17,524	△28	99.8
(2) 沖縄科学技術大学院大学学園施設整備費	2,086	1,795	290	116.2
4 沖縄健康医療拠点整備経費	14,262	16,263	△2,000	87.7
5 沖縄北部連携促進特別振興事業費	4,450	4,450	0	100.0
6 沖縄離島活性化推進事業費	2,480	2,480	0	100.0
7 沖縄子供の貧困緊急対策経費	1,681	1,560	121	107.8
8 沖縄産業競争力強化・人材育成推進事業	1,506	1,322	184	113.9
(1) 沖縄域外競争力強化促進事業費	1,010	915	95	110.3
(2) 沖縄産業中核人材育成・活用事業費	325	306	20	106.4
(3) 新たな沖縄観光サービス創出支援事業	171	101	70	168.9
9 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業費	747	747	0	100.0
10 沖縄製糖業体制強化対策事業	500	715	△215	69.9
11 沖縄・地域安全パトロール事業費	465	465	0	100.0
12 沖縄型クリーンエネルギー導入促進事業	361	110	251	328.9
13 駐留軍用地跡地利用推進経費	205	205	0	100.0
14 沖縄県産酒類製造業者の自立的経営基盤の構築に向けた調査	140	0	140	(皆増)
15 沖縄型スタートアップ拠点化推進事業	109	0	109	(皆増)
16 農林水産物・食品の販売力強化支援事業	96	0	96	(皆増)
17 鉄軌道等導入課題詳細調査	80	80	0	100.0
18 沖縄国際交流体験促進事業	36	0	36	(皆増)
19 公共交通利便性向上検討事業推進調査費	20	15	5	133.3
20 沖縄県内の金融機関等のスタートアップ支援に係る目利き力向上事業	17	0	17	(皆増)
21 沖縄の高校中退者等に係る人材育成事業	15	72	△57	20.6
22 戦後処理経費	2,593	2,742	△149	94.6
(1) 不発弾等対策経費	2,501	2,660	△159	94.0
(2) 対馬丸平和祈念事業経費	21	21	0	100.0
(3) 位置境界明確化経費	6	6	0	100.8
(4) 沖縄戦関係資料閲覧室事業経費	7	7	△0	97.8
(5) 所有者不明土地問題の解決に向けた実態調査	58	48	9	119.6
23 沖縄振興開発金融公庫補給金	2,437	1,931	505	126.2
24 沖縄振興開発金融公庫出資金	200	0	200	(皆増)
25 沖縄振興推進調査費	10	40	△30	25.0
26 沖縄振興特定事業推進費	8,500	8,000	500	106.3
27 その他の経費	5,369	5,502	△134	97.6
合 計	267,905	268,399	△494	99.8

(注) 四捨五入の関係で合計費等は必ずしも一致しない。※自動車安全特別会計空港整備勘定計上分を含む。

令和5年度沖縄振興予算案については、以下のホームページもご参照ください。

<https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/33.html>